

## 天理市立柳本小学校

## 「感謝」の気持ちを伝えよう

皆さんは、毎朝、私と一緒に校門前で立ってくださっている方（長岡さん）を知っていますね。

今朝、長岡さんから、「昨日、すごくうれしいことがありました。」と言って、とってもほっこりするお話を聞かせてもらいました。

今年、卒業したある女の子（現在中1）から心のこもったお手紙をもらったそうです。

そこには、6年間、ずっと見守ってもらったおかげで、自分が成長できたこと。

じかにお礼を伝えるのは少しはずかしいから、お手紙を書いたこと。

そして卒業式の日と一緒に写真をとってもらってうれしかったこと。

そのときの写真を感謝の気持ちとして受け取ってほしいということ等が書かれていたそうです。（ひょっとして父の日にあわせた粋なプレゼントだったのかも？）

その話を聞いて、「この子は将来、絶対大丈夫。きっと幸せな人生を歩んでくれる。」と確信しました。

なぜなら、感謝の気持ちを持てる人と持てない人とは、「将来幸せになれるか、なれないか」大きな差が出てくると言われているからです。

いつも周りに感謝できる人は、自分の置かれている状況に不平・不満を言うことなく幸せを感じることができる人です。当然、周りの人にも優しく接することができます。

反対に、感謝の気持ちを持てない人は、幸せを感じづらいどころか、悪いことがあるとすべて人のせいにしがちです。

都合の悪いことは人のせい、社会のせい、という思い込みによって、誰も信用できなくなり、人間を孤立化させます。

人に対して思いやりの気持ちを持ち、どんな小さなことにも感謝できる人は、常に幸せでいられるでしょう。

また、感謝の気持ちを忘れない人は、将来、仕事や人間関係に おいても成功をつかみやすいと言われています。

なぜなら、幸せを感じている分、より自分の生き方に前向きであり、あらゆることに対してくじけたりすることなく、積極的に取り組むことができるからです。

また、そういう人は、周りからも愛され、大切にされ、困ったときには必ず、周りから手を差し伸べてくれるからです。

自分自身のやる気や能力を伸ばして人生の成功をつかむためには、周囲への感謝の気持ちを持つことが大切です。

さあ、皆さんは「感謝の気持ち」を持つことができているですか？

この女の子のように「感謝の気持ち」を持ち、その思いをちゃんと相手に伝えられるって素晴らしいことですね。

